

日付： 2005 年 7 月 30 日

International Organization for Standardization (国際標準化機構)  
International Accreditation Forum (国際認定機関フォーラム)

認定審査の最適実施要領検討グループ  
( Accreditation Auditing Practices Group )  
の紹介

認定審査の最適実施要領検討グループ (AAPG) は、適合性評価に関する ISO 政策委員会 (ISO/CASCO)、ISO 専門委員会 176 品質管理及び品質保証 (ISO/TC 176) 及び国際認定機関フォーラム (IAF) から集められた認定の専門家、審査員及び実行者の非公式なグループとして構成されている。これは、ISO 9001 審査の最適実施要領検討グループ (ISO 9001 Auditing Practices Group) の成功に続いて、IAF の技術委員会からの要請を受けて設立された。

AAPG の共同議長は、Mr L Thione (イタリアの認定機関 SINCERT の最高経営責任者) 及び Mr A Ezrakhovich (オーストラリアの審査登録機関 SAI Global Certification Services Pty Ltd の General Manager) である。

AAPG は、ISO/CASCO が作成した国際規格及びガイドに照らして、認定審査の最適実施要領に関する文書及び発表資料のオンライン情報源としてウェブサイトを開設している。審査登録機関 (以下、CRB) 自身は、JIS Q 9001:2000 (ISO 9001:2000) 「品質マネジメントシステム - 要求事項」について組織の登録を行う場合に、プロセスを基礎としたアプローチを適用しているが、この文書及び発表資料にて記している考え方、事例及び説明は、CRB の認定に必須であるこのプロセスを基礎としたアプローチを反映している。

本指針は、主として、審査登録機関及びその審査員と同時に、認定機関及びその審査員に向けて作成されている。

上記の文書及び発表資料は、最終的に確定されたものではなく、認定審査における多くの異なる見解を反映している。したがって、その内容は、必ずしも一貫しているわけではない。それらは、規定要求事項、業界標準指標、若しくは、すべての認定機関、認定審査員又は認定に関わる専門家・要員が従わなければならない基準として使用されることを意図しているものではない。

**認定審査のトピックス**

認定機関による CRB の審査への立会

「プロセスアプローチ」を基礎とした認定審査

QMS CRB の審査員及び審査チームの力量の審査

ユーザーからのフィードバックは、AAPGが追加のガイダンス文書を開発することが望ましいか、又はこれらの現行の文書を改定することが望ましいのかを決定するために利用する。

文書又は発表資料についてコメントがあれば、次の電子メールアドレスに送られたい。  
charles.corrie@bsi-global.com.

その他の文書及び発表資料は、次のウェブサイトからダウンロードできる。

**<http://isotc.iso.org/livelink/livelink/fetch/2000/2122/138402/138403/4298140/customview.html?func=ll&objId=4298140&objAction=browse&sort=name>**

### **免責条項**

これらの文書は、国際標準化機構（ISO）、適合性評価に関する ISO 政策委員会（ISO/CASCO）、ISO 専門委員会 176、又は国際認定機関フォーラム（IAF）による承認プロセスを経ていない。

これらの文書に含まれている情報は、教育及び連絡の目的のために利用可能である。AAPG は、誤り、欠落、若しくはそれら情報の提供又はその後の情報利用により発生し得るその他の法的責任については責任を負わない。